



俺 0 0 0 1 5



book-fukunokami

細いプール

「俺も細いプールで泳ぐんだ」

俺は広いプールの前で叫んだ。

「お客さん、うちには細いプールはないすよ」

「ないんすか？」

「ないんす」

「ナイスじゃないですね」

「お客さんダジャレですね」

「そうダジャレです」

「ダジャレてますね」

「はいダジャレてます」

「細いプールはどこですか？」

「うち以外ですか、わかりません」

「わかりませんか、残念です」

そう思うと俺は細いプールで泳ぐのがいやになった。

「おや、お客さん細いプールで泳ぐのがいやになりましたか？」

「なぜ、わかった？」

「あてずっぽうですが当たりましたか？」

「はい、いやになりました」

「じゃあ、うちに広いプールで泳いでくださいよ」

「でも俺は水着を今日は持ってません」

「持ってないんかい」

持ってなかった。